

【成績評価の方法・基準・割合】		到達目標										評価方法別の比率(%)	
成績評価方法	評価基準	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
試験(定期試験/授業内試験)	到達目標②③④について自分の言葉で説明できているかを筆記試験により評価する。		40	40									80
小テスト等													
レポート等													
討論・発表等	到達目標①③④にかかわる説明能力が身についているかを評価する。	5		10	5								20
授業への参画度													
その他()													
その他()													
その他()													
到達目標別の比率(%)		5	40	50	5								100

【課題に対するフィードバックの方法】
 ポータルサイトを利用して適宜課題に対するフィードバックをおこなう。

【教科書・参考書等】					
書名	著者名	出版社名	発行年	種別	必要度
必携自治体職員ハンドブック	公職研編集部	公職研	2019	参考書	任意
備考					

【オフィスアワー】
 メール (fukushima.yasuhito@nihon-u.ac.jp) など相談すること。

【実務経験を活かした実践的教育について】			
担当教員の実務経験の有無	有	実務経験の内容	自治体審議会委員
実務経験に基づく実践的教育の内容		審議会の委員としての経験を生かした講義をする。	

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
1	政策過程とはなにか。その問題テーマについて。	政策過程論の講義の展開、評価方法、学習の技法について学修する	
	この回の到達目標	政策過程について説明できる	
	事前学修	政策過程とはなにか、簡単について調べてみる	120分
	事後学修	分権時代における政策過程とはなにか考えてみる。	120分
2	政策過程とはなにか	行政機関における政策形成、政策実施、政策評価をめぐる現状と課題について学修する	
	この回の到達目標	政策過程について説明できる	
	事前学修	政策形成について調べる	120分
	事後学修	政策形成の課題について明らかにする。	120分
3	行政のサイクルとその意味	行政のサイクルについて学修する。	
	この回の到達目標	行政サイクルについて具体例で説明できる	
	事前学修	自治体の政策の流れについて調べてくる	120分
	事後学修	本日の講義の具体例について整理する	120分
4	政策の立案の前提過程	問題の発見と課題の設定について学修する	
	この回の到達目標	行政課題の設定の流れを説明できる	
	事前学修	行政課題と社会の課題の違いを理解してくる	120分
	事後学修	行政課題について政策的思考について整理する	120分
5	政策の立案のための分析過程	政策課題の分析と明確化、そして狭義の政策立案について学修する	
	この回の到達目標	政策課題の分析と明確化、そして狭義の政策立案について説明できる	
	事前学修	政策課題について調べてくる	120分
	事後学修	政策立案についてについてまとめる	120分
6	政策の立案における課題発見	問題の発見や課題の設定に関する手法について学修する	
	この回の到達目標	問題の発見や課題の設定に関する手法について説明できる	
	事前学修	問題の発見や課題について復習してくる	120分
	事後学修	問題の発見や課題の設定に関する手法について問題点を書き出す	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
7	政策の立案のための情報収集	効果的な情報提供とコミュニケーション実現の手法について学修する	
	この回の到達目標	効果的な情報提供とコミュニケーション実現の手法について説明できる	
	事前学修	新聞から政策課題を抜き出してみる。情報提供の方法について検討する。	120分
	事後学修	講義で行った手法についてまとめる	120分
8	政策実施の研究	政策実施研究の実態について学修する	
	この回の到達目標	政策実施研究の現在について説明できる	
	事前学修	政策実施とはなにか調べてくる	120分
	事後学修	政策立案と政策実施の関係を理解する。政策実施の研究論文を読む	120分
9	規制行政の実施と実態	規制行政の政策実施について学修する	
	この回の到達目標	規制行政の政策実施の方法や課題について説明できる	
	事前学修	規制行政について考察してくる	120分
	事後学修	規制行政の政策実施の方法についてまとめる	120分
10	給付行政の実施と実態	給付行政の政策実施について学修する	
	この回の到達目標	給付行政の政策実施の方法や課題について説明できる	
	事前学修	給付行政について考察してくる	120分
	事後学修	給付行政の政策実施の方法についてまとめる	120分
11	ストリートレベルの実施過程の問題点	ストリートレベルの政策実施について学修する	
	この回の到達目標	ストリートレベルの政策実施のジレンマについて説明できる	
	事前学修	ストリートレベルの公務員の特徴について検討してくる	120分
	事後学修	ストリートレベル特有の政策実施についてまとめる	120分
12	現代の政策実施課題の課題	政策実施過程の現代的課題について学修する	
	この回の到達目標	政策実施過程の現代的課題について議論できる	
	事前学修	今までの議論を整理してくる	120分
	事後学修	政策実施過程の現代的課題について自分なりの見解をしめす	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
13	政策評価とはなにか	政策過程システムにおける政策評価の意義について学修する	
	この回の到達目標	政策過程システムにおける政策評価の意義について学修するか説明できる	
	事前学修	前回の議論について理解する	120分
	事後学修	政策評価の構築のための環境整備について検討する。	120分
14	政策過程の応用	政策評価と政策支援について議論し学修する	
	この回の到達目標	政策過程の地域づくりための応用についての可能性について検討する。	
	事前学修	政策過程の地域づくりための応用についての可能性について検討する。	120分
	事後学修	政策過程の応用についての可能性について検討する。	120分
15	全体の総括	これまでの授業で扱った政策過程構築の考え方について学修する。	
	この回の到達目標	これまでの授業で扱った政策過程の基本的な視点について他人に説明できる。	
	事前学修	政策過程制度について他人にプレゼンできる準備をすること。	120分
	事後学修	他人からの質問や意見をまとめて整理しておくこと。	120分